

単元	年 組 番	3問
5年「もののとけ方」	氏名	

ものがとける量①

食塩やさとうなど、ものがとけている水のことを水^{すい}よう液^{えき}といいます。
 水^{すい}よう液^{えき}は、とうめいです。
 水^{すい}よう液^{えき}には、色のついたものもあれば、ついていないものもあります。
 決まった量の水にとける物^{もの}の量^{りょう}には、限^{かぎり}りがあります。

ものがとける量②

ホウ酸やミョウバン・・・水の温度が高いほど、たくさんとける。
 食塩・・・・・・・・・・水の温度ではあまり変わらない。

とけたものを取り出す方法

液体をこしてまざっている固体をとりのぞくことを、ろ過^{ろか}という。
 また、とかしたものを取り出すには冷^ひやすとよい。

水よう液の重さ

物が水に溶けても、水と物を合わせた重さは変わらない。

水の重さ

+

とけているものの重さ

=

になります。

電子てんびんの使い方

- ① 電子てんびんを などのところに置く。
- ② スイッチを入れ、表示が であることをたしかめる。
- ③ はかるものを 静かに皿の上のせる。
- ④ 表示が安定したら、表示を読む。

チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単元	年 組 番	8問
5年「もののとけ方」	氏名	

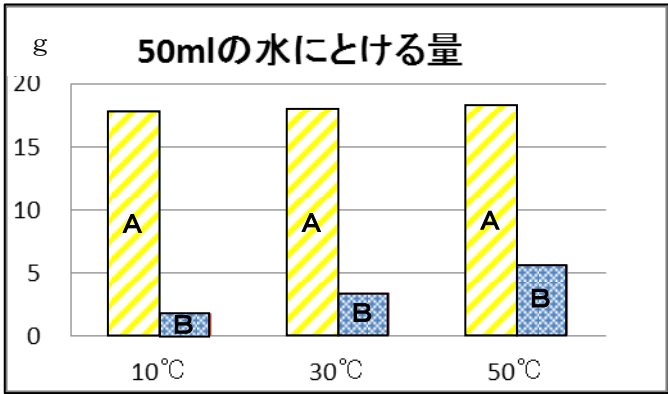
1 ことばを 入れましょう。

(1) 水にものがとけて全体に広がり 液を水よう液といえます。

(2) 50mlの水に5はいの食塩がとけました。

100mlの水に はいの食塩がとけます。

(3) 水50mlに 食塩とホウ酸をとかしました。



Aは

Bは

(4) 水 50g に食塩 5g をとかしました。水よう液の重さは、何gになるでしょう。

式 + = 答え g

(5) 水 10g にさとう 30g をとかしたら、とけ残りしました。全体の重さは、何gになるでしょう。

式 + = 答え g

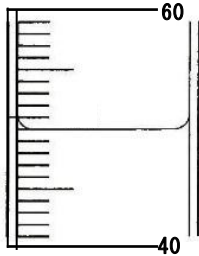
(6) ホウ酸の水よう液から、ホウ酸を取り出す方法を2つ書きなさい。

①

②

単元	年 組 番	6 問
5 年「もののとけ方」	氏名	

1. メスシリンダーを用いて水の体積をはかっています。
目もりを読むにはどこに気をつけるかを考えてを問題に答えなさい。



- (1) 右の図の水の体積に後何 ml 入れると 60 ml になりますか。

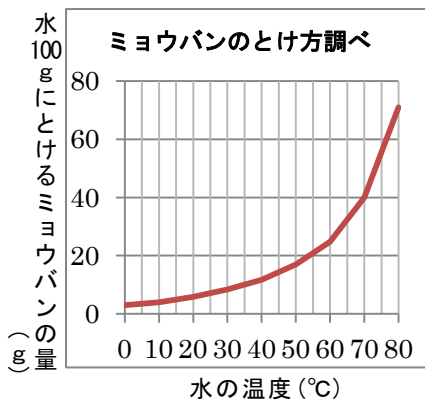
ml

- (2) メスシリンダーで目盛りを読むときに気をつけることを 2 つかきましょう。

①

②

2. 水の温度とミョウバンのとける量を調べる実験をしました。



温度 °C	0	10	20	30	40	50	60	70	80
ミョウバン	3	4	5.9	8.4	12	17	25	40	71

水の 100 g におけるミョウバンのとける量

- (1) 40°C の水 100 g にミョウバンを 10 g 入れるとすべてとけました。
あと、何 g とけると考えられますか。
- g
- (2) 60°C のお湯 200 g にミョウバンを 40 g 入れてかきまぜたらすべてとけました。
この水よう液を 40°C までゆっくり冷やすと何 g のミョウバンが出てきますか。
- g
- (3) 水 150 g にミョウバン 37 g を入れてかきまぜると、とけ残りしました。水の温度を上げていくと約何度からすべてとけると考えられますか。

°C